

<講師紹介>

高橋 均 (たかはし ひとし)

1969年 埼玉県出身

1991年 日本大学歯学部付属歯科技工専門学校卒業

同年 株式会社 松風 東京営業所 入社

現在 株式会社 松風 東京支社 学術課 学術二係 勤務
3技認定講師 (218号)

青森歯科技工専門学校非常勤講師

日本大学歯学部付属歯科技工専門学校兼任講師

各種審美補綴マテリアルの特性を考慮した使用法について

“オールセラミックス～光重合硬質レジンの応用”

歯科における審美要求は高まりをみせ、審美修復材料も多品種に及んでいます。そのような中、当社では1976年の金属焼付用陶材“ユニボンド”の発表を皮切りに、金属焼付用陶材“ヴィンテージ”、オパールポーセレン、バリュー・コンバージョン・システム、レッドソフト・ポーセレンなどの開発を行っております。これらの材料コンセプトは世界中の歯科用陶材市場に大きな影響を与え、現在における歯科用陶材の特性には欠かせないものとなっています。また、それらの技術を生かし光重合硬質レジンについてもソリデックス、セラマージュなどの開発を行っております。

今回は、メーカーに勤務する立場から臨床で使用されている松風マテリアルのより効果的な使用法を紹介させていただきます。

- ・ヴィンテージ (MP、ZR、AL、プレスオーバー、7-ト)
- ・ソリデックス、セラマージュ (オーバーゲンティン、ライトアート、レジンガラス)
- ・その他 (研削材、埋没材、他)

*簡単なデモ説明も予定いたします。